

令和5年度当初予算（案）の概要

神 崎 町

～ 一般会計 33億1,000万円 前年度比18.7%増 ～

1. 当初予算のポイント

予算規模

- 令和5年度一般会計当初予算（案）の総額は、33億1,000万円で、前年度比18.7%（5億2,200万円）の増となりました。
- これは、道の駅改修事業や町道成田神崎線の整備事業の実施による事業費の増が主な要因です。

予算編成方針

- 「神崎町第5次総合計画・前期基本計画」の着実な推進を図るため、事業の効果、優先度、重要性を十分検討すること
 - ただし、計画推進の継続性が重要であることから、確保できる財源に応じた予算規模とすること
 - 予算配分の硬直化を防ぐ観点から、前年同様「ゼロベース積上げ方式」とし、昨年同様に新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい財政状況が見込まれることを踏まえ、真に必要な経費を精査すること
- を基本的な考え方として、令和5年度当初予算を編成しました。

予算の特徴

限られた財源の中でも『まちの活性化』と『子育て支援』に重点的に配分し、

- ◇ 神崎PA（仮称）の整備に合わせた道の駅改修事業
- ◇ 町道成田神崎線を始めとする町道整備・改良事業
- ◇ 子育て世帯に対する支援の継続

などの予算を計上しました。

2. 歳入予算

〔歳入内訳〕		(前年度比)
町 税	688,001千円	(+ 7.5%)
地方譲与税	29,400千円	(△ 1.2%)
各種交付金	187,750千円	(+ 3.6%)
地方交付税	1,034,000千円	(+ 6.2%)
分担金・負担金, 使用料・手数料	23,902千円	(△ 47.3%)
国庫支出金	405,929千円	(+ 41.8%)
県支出金	163,684千円	(△ 6.3%)
繰入金	455,456千円	(+ 89.7%)
(うち財政調整基金繰入金)	343,153千円	+ 44.8%)
町 債	139,400千円	(+251.1%)
(うち臨時財政対策債)	16,000千円	△ 54.3%)
その他	182,478千円	(+ 3.1%)

〔主な増減要因〕

- ① 町税は、4年度の実績に基づき算定し、ほぼ全ての税目において増収が見込まれ、全体で4,800万円の増を見込みました。なお、歳入総額に占める町税の割合は20.8%です。
- ② 各種交付金のうち、地方消費税交付金については、4年度の実績に基づき算定し、400万円の増を見込みました。
- ③ 地方交付税は、4年度実績に基づき普通交付税の予算留保額を減らしたため、6,000万円の増となりました。
- ④ 国庫支出金は、道の駅の改修や道路整備など公共事業費の増に伴い社会資本整備総合交付金や防災・安全交付金が増加するため、1億1,957万3千円の増となっています。
- ⑤ 県支出金は、選挙費委託金などの減により、1,094万円の減となりました。
- ⑥ 繰入金は、投資的経費などの増に伴い、その財源として財政調整基金や公共施設整備基金などから繰入を行うため、2億1,538万5千円の増となりました。
- ⑦ 町債は、臨時財政対策債のほか、道の駅改修事業債等の借入額が増加することにより、9,970万円の増となっています。

3. 歳出予算

〔歳出内訳〕		(前年度比)
議 会 費	47,892千円	(+ 0.3%)
総 務 費	533,467千円	(△ 3.6%)
民 生 費	840,093千円	(+ 5.5%)
衛 生 費	266,618千円	(+ 12.2%)
農林水産業費	154,701千円	(+ 5.2%)
商 工 費	131,562千円	(+178.7%)
土 木 費	681,736千円	(+122.9%)
消 防 費	151,856千円	(+ 10.2%)
教 育 費	278,807千円	(△ 2.8%)
公 債 費	208,245千円	(△ 2.2%)
そ の 他	15,023千円	(0.0%)

4. 主な新規事業・主要事業 (●は重点事業)

① 総務費	
・防犯カメラ設置補助事業	2,000千円
・移住・定住者支援事業	8,000千円
・千葉県議会議員選挙執行事業	3,035千円
・神崎町議会議員・神崎町長選挙執行事業【新規】	13,333千円
② 民生費	
・敬老祝品贈呈事業	2,079千円
・障害者自立支援給付事業	120,492千円
●子育て支援費給付事業	2,510千円
●出産・子育て応援事業	3,436千円
・子育て支援拠点事業	3,233千円
③ 衛生費	
・子ども医療費助成事業	16,711千円
・健康相談ダイヤル24事業	1,395千円
・住宅用太陽光発電設備導入促進事業	660千円

④ 農林水産業費	
・新規就農支援事業	1,508 千円
・加工用米等助成金事業	22,917 千円
⑤ 商工費	
・観光行事運営事業（酒蔵まつり、河川敷祭りほか）	3,999 千円
●道の駅改修事業（建築工事）	119,280 千円
⑥ 土木費	
・町道舗装修繕・排水整備事業	21,209 千円
●町道成田神崎線道路整備事業	180,384 千円
●町道神宿松崎線道路改良事業	4,851 千円
●町道毛成堀籠線道路改良事業	3,636 千円
●道の駅改修事業（土木工事）	421,710 千円
・木造住宅耐震診断及び改修費助成事業	1,080 千円
・住宅リフォーム費助成事業	2,100 千円
⑦ 消防費	
・小型動力ポンプ積載車更新事業【新規】	6,600 千円
・小型動力ポンプ更新事業【新規】	1,540 千円
・自主防災組織助成事業	200 千円
⑧ 教育費	
・ICT支援事業	4,218 千円
●発酵スポーツフェスタ事業【新規】	1,302 千円
●学校給食費助成事業【令和5年度から完全無償化】	

5. 引上げ分の地方消費税交付金の使途

消費税率引上げによる増収分は全額、社会保障費の財源としています。

【歳入】 地方消費税交付金（社会保障財源分）	80,000 千円
【歳出】 社会保障施策に要する経費	693,734 千円

【社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区 分	経 費	財 源 内 訳		
		国県支出金	その他特定財源	一般財源
社会福祉（高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など）	394,278	165,277	10,896	218,105
社会保険（国保・介護保険・後期高齢者医療など）	246,821	42,428	2,102	202,291
保健衛生（母子保健・疾病予防・健康増進対策など）	52,635	11,965	240	40,430
合 計	693,734	219,670	13,238	460,826

一般財源のうち地方消費税交付金（80,000）
差し引き（380,826）

6. 特別会計・公営企業会計

国民健康保険事業特別会計 7億3,300万円 前年度比 100万円（0.1%）減
うち保険給付費 5億 444万3千円

介護保険事業特別会計 6億8,470万円 前年度比 4,070万円（6.3%）増
うち保険給付費 6億 4,200万円

後期高齢者医療特別会計 9,700万円 前年度比 470万円（5.1%）増
うち後期高齢者医療広域連合納付金 9,132万円

水道事業会計 収益的収入 2億2,331万6千円
支出 2億1,220万2千円
資本的収入 102万4千円
支出 6,531万3千円